

より開かれたRadixへ

私たちの大切な^{きょうじ}矜持

相談役 緒方 大助

(らでいっしゅぽーや(株)代表取締役社長)



食の安全にこだわり、環境保全・循環型の生産を目指す、一貫した志を持った生産者・メーカーの方々が、業種の枠を超え活動する団体は、国内でもあまり例がないのではないのでしょうか？ぜひ有効に活用され、さらなる商品価値の向上につながることを期待いたします。

らでいっしゅぽーやのお客様がなぜ継続してご購入されるのか、それは商品が良いからです。いくらサービスを充実させても商品価値を認められなければ、お客様は買い続けてはくれません。そして商品価値向上のための努力にゴールはない、永遠に続く不断の努力だと思えます。

しかしながら、価格指向ではない「価値指向」のお客様の数も確実に増えていきます(会員様は今年3月で60,000世帯を突破しました)。

私は商品価値には、品質価値／情報価値／将来価値の3つがあると思います。品質価値はいわゆる商品の持つ本来的な価値。食べ物ならば「おいしく」「栄養豊かな」こと。また「安全な」こと。情報価値はその商品の生産工程や品質価値、あるいは作った人の思いまで、商品にまつわる情報がすべからず公開されること。

将来価値。これはその商品をご購入いただいたお客様が副次的に得られる価値です。たとえば、その商品を食べ続けることで健康になるとか、お客様にとって未来のメリットを担保する価値です。

これらを生み出し、向上し続けることは並大抵のことではないと思います。しかし、それこそが商品を提供する者、流通に携わる者、すなわち私たち共通の大切な矜持だ、と信じます。

日進月歩… Radixの会を活用しないテはない

特別会員幹事副会長 後藤 和明

(らでいっしゅぽーや(株)商品部長)



世の中、楽になること(俗にサービス)に関する技術の進歩はめざましい。

そんな楽にしようとするのと聞きたくなるが、働く人はちっとも楽にならず日々サービス改善に励んでいる。らでいっしゅぽーやも14年前に留守宅個別宅配の画期的なサービスで事業が走り出した。改善、改良、また改善……息つくヒマなく走り続け、会員の声と生産者・メーカーの声を聞き動き続けたことで大きな輪へと広がった。

気づいたことがひとつある。個人や部署で同じ品質のサービスをしているのに息一つしない部署とゼイゼイ息荒く悪臭の臭いが立ち込め他にも迷惑をかける困った部署がいる。なぜこうも差がでるのか？部長ともなるとなぜか、ここにひとつの法則が見えてくる。

如何に技術向上に力を割き、蓄積して部署の財産として後輩のために仕組みを作っているか、である。そんな部署はなぜか人も定着し和やかだ。結局良い環境ということだ。

さてらでいっしゅぽーや商品部も、みなさんには様々なお願い(品質、規格、価格など)をしています。そしてお願いではない一番は商品そのものの内容につきま。あたり前だが、これは技術の積み重ねと愛情(信念)がないとできないのも事実。それと仕組み、後輩、後継者との良い環境。各地域で独自にやっていると思うが、100%間違いなく、今とって独創的なRadixの会を活用しないテはない。

一緒に裏付けある技術の向上に向かいましょう。きっと信頼できる生産＝流通＝消費の輪ができ、誇れる日本人が見えてくるはず……。

皆様のより積極的な参加を

顧問 古原 岳志

(らでいっしゅぽーや(株)取締役事業本部長)



ラディックスの会事務局が現在の竹内事務局長体制になって一年が経過しました。信末会長はじめ役員の方々、会員の皆様には本当に世話になりました。ありがとうございました。引き続き今後ともよろしく願いいたします。

ラディックスの会の今まで見えにくかった動きもより明確になり、また今期の活動計画を見て、内容も充実してきたと思っています。

らでいっしゅぽーやとラディックスの会には単に流通と生産というだけでなくそこには同じ志-より良い安全でおいしい物を作りお届けしようという共通の志があります。そして代理店であるラディクルの会も加わり、我々の業とする食品流通の特色ある輪がはっきりと見えてきました。

今後はそれぞれの役割に応じて常に向上を目指し、そして連携し合い何処にも負けない強固なものにしたいと思っています。ラディックスの会を、より以上に皆様のお役に立つ会にしなければならぬ、そう考えています。皆様の今まで以上の参加、そして意見の交換をお願いいたします。

第7回役員会

2001年5月22日(火) 虎ノ門森ビル9F らでいっしゅぽーや(株)B会議室
【事務局報告】

活動概況報告／会計報告／2月会計報告・下期予算実績報告／新規入会及び退会・現会員数動向／入会ツール・会員名簿作成について／監査報告

【専門部会報告、その他活動報告】

- ① 農産部会 第1回部会／北海道堆肥試験／雑賀技研試験協力／簡易土壌分析器補助／小祝塾・技術交流集会動向／第2回部会
- ② 畜産部会 第1回部会／全体集会／NonGMO補助段取り
- ③ 食品部会 第1回部会／工場衛生勉強会／NonGMO補助段取り
- ④ 流通部会 第1回部会／互助会進捗とリサイクラー取組みについて

【らでいっしゅぽーや動向報告】

- ① 全体動向／商品部関連動向／その他

【議案】

- ① 前期決算について
- ② 本年度予算計画について
- ③ Radixの会との連携ならびに流通部会運営について

■出席者■

会長：信末 清(農産会員)
副会長：斉藤公雄(農産会員)、五月女盛一(加工食品会員)、武田昭彦(畜産会員)、後藤和明(特別会員・らでいっしゅぽーや商品部長)、福江敬太郎(特別会員・らでいっしゅぽーや流通管理部長)横瀬恒人(特別会員・らでいっしゅぽーや流通管理部長)川崎孝文(特別会員・らでいっしゅぽーや商品部次長)
幹事：高橋祐之(畜産会員)、蓬臺雅吾(農産会員)、竹並一人(加工食品会員)、右田秀利(農産会員)

監査役：寺崎克雅(らでいっしゅぽーや経理部長)

相談役：緒方大助 顧問：古原岳志 事務局長：竹内 周
事務局：島田晶子 鈴木雅和 古屋 満

Radix News Letter

5号(活動計画号)2001年7月1日発行
らでいっしゅぽーや環境保全型生産者団体
Radixの会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-8-21 虎ノ門33森ビル別館2F
TEL 03-5470-7652 FAX 03-5470-7634

E-MAIL office@radix-jp.org

Radixの会についてのお問い合わせは事務局までお願いいたします。

次号は8月上旬発行の予定です

この会報は大豆油インキを使用しています。

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています